Tyler, The Creator

「2011年最高のビデオだ」カニエ・ウエスト

「SWAG!」(マジヤバ!) モス・デフ

「こいつらこそ音楽業界の未来だ」P・ディディ

シングル「Yonkers」PVはYouTubeで約1000万回以上再生！

LA若手最狂ラッパー登場！

全米R&B/Hip-Hopアルバムチャート1位獲得！

カニエ・ウエストがツイッターで大絶賛！

Odd Future Wolf Gang Kill Them All (OFWGKTA オッド・フューチャー) としてSummer Sonic 2011出演決定!!

ヒットシングル「Yonkers」がレコチョクイチオシ！

セカンドシングル「Sandwitches」絶賛配信中！

【通常盤】

【デラックス盤】

Tyler, The Creator ／ Goblin
タイラー・ザ・クリエイター ／ ゴブリン
XLCD529 ／ XLCD529X（2枚組限定盤）
輸入盤の為、オープン・プライス ／ 絶賛発売中
【国内盤】7/27 発売

XL RECORDINGS

Hostess Entertainment Unlimited. hostess.co.jp www.tylerthecreator.jp

HARLEM

SPITTIN' OUT! "It's Absolutely Raw"

MONTHLY MAGAZINE 06 June 2011

This Magazine gives y'all Hip Hop Headz the Real Words from the Real Scene...

TAKE FREE

www.HARLEM.co.jp

volume.038・issue.166

COVER INTERVIEW:
DJ INOUE
from EVERY SATURDAY PARTY
"Kings Court" feat. Rudiall

SONICMANIA

サマソニ前夜を彩る空前絶後のオールナイトイベント、ソニックマニアで踊り明かせ!

;UNDERWORLD. primal scream PRESENT screamadelica live

BOOM BOOM SATELLITES / CHASE AND STATUS LIVE / VITALIC —V Mirror Live—

ATRAK / autoKratz / JAMAICA / southcentral

and MORE !

8・12 fri/MAKUHARI MESSE

● 本公演はオールナイト公演の為、18歳未満の方はご入場いただけません。
● 写真付きIDチェック有り。身分証明書をご持参ください。
● 出演アーティスト変更による払戻しは致しません。

OPEN-21:00PM/START-22:00PM
TICKET/9,000YEN-[税込・別途1ドリンク]

※METRONOMYはソニックマニアからサマーソニックの出演に変更となりました。
Info> www.creativeman.com.jp/sonicmania クリエイティブマン: 03-3462-6969

creativeman

SUMMER SONIC サマーソニック 2011

TOKYO 8.13sat / OSAKA 8.14sun

THE STROKES
BEADY EYE
NE-YO/KORN
木村カエラ/THE MARS VOLTA
THE TING TINGS/SIMPLE PLAN
ARRESTED DEVELOPMENT(TOKYO)
THE BAWDIES/BROTHER
CAGE THE ELEPHANT/CEREBRAL BALLZY
DEATH FROM ABOVE 1979/the GazettE
JESSIE J/MILES KANE/MUTEMATH
NICO Touches The Walls
OFWGKTA(Odd Future Wolf Gang KillThem All)
ONE NIGHT ONLY/THE PRETTY RECKLESS
SHARKS/TINIE TEMPAH /YELLE…and more!!

TOKYO 8.14sun / OSAKA 8.13sat

RED HOT CHILI PEPPERS
X JAPAN
P.i.L. (PUBLIC IMAGE LIMITED)
PRIMAL SCREAM present SCREAMADELICA LIVE(OSAKA) /SUEDE
THE JON SPENCER BLUES EXPLOSION
マキシマム ザ ホルモン/ZEBRAHEAD
PANIC! AT THE DISCO/JAMES BLUNT
BOOTSY COLLINS(TOKYO)/BOW WOW WOW
DEERHUNTER/FACT/FRIENDLY FIRES
GYPSY & THE CAT/HOLLYWOOD UNDEAD
HOUSE OF PAIN /MONA/THE MORNING BENDERS
METRONOMY/NEON TREES/ONE OK ROCK(TOKYO)
THE POP GROUP/SMITH WESTERNS
TRIBES(TOKYO)/TWO DOOR CINEMA CLUB…and more!!

13日東京深夜出演アーティスト: THE HORRORS/THESE NEW PURITANS
BLACK MOUNTAIN/ESBEN AND THE WITCH /BREAKBOT/BUSY PICTIONARY(Busy P + So Me)
CARTE BLANCHE (DJ Mehdi + RITON) /FEADZ /SebastiAn

TOKYO:QVC MARINE FIELD & MAKUHARI MESSE/OSAKA:MAISHIMA SUMMER SONIC OSAKA SITE
(旧:千葉マリンスタジアム)

チケット情報 5/28(土)〜いよいよチケット発売!!

東京　発売初日特電
イープラス http://eplus.jp/
チケットぴあ 0570-02-9525
ローソンチケット 0570-00-0036
CNプレイガイド 0570-08-9944
チケットJCB ticket-j.com
東京　発売日以降
イープラス http://eplus.jp/
チケットぴあ 0570-02-9999 Pコード:134-175
ローソンチケット 0570-084-003 Lコード:77777
CNプレイガイド 0570-08-9999
チケットJCB ticket-j.com

大阪　発売初日特電
イープラス http://eplus.jp
チケットぴあ0570-02-9580
ローソンチケット 0570-08-4659
CNプレイガイド 0570-03-9966
大阪　発売日以降
イープラス http://eplus.jp
チケットぴあ 0570-02-9999 Pコード:134-942
ローソンチケット 0570-084-005 Lコード: 54721
CNプレイガイド 0570-08-9999

※0570で始まる電話番号は、一部携帯・PHS不可

TOKYO OPEN 9:00am/START 11:00am
TICKETS 1日券¥15,000-/2日券¥27,000-(税込・ブロック指定)
OSAKA OPEN 10:00am/START 11:30am
TICKETS 1日券¥12,500-/2日券¥22,500-(税込)

※東京・大阪で出演者が異なる場合がございます。※出演アーティスト変更による払戻しは致しません。※アーティストの出演日、及び出演ステージが変更になる場合がございます。※各会場の入場制限を行うことがあります。※未就学児の入場は必ず保護者同伴の上、保護者1名につき児童1名のみ入場可(入場エリアの制限があります)※大阪会場へのシャトルバスは有料となります。

サマーソニック事務局
0180-993-030(24hテープ対応/一部携帯・PHS不可) www.summersonic.com

audio-technica / JACK DANIEL'S / MICARD / Pink Tomato JEANS / POCARI SWEAT

INTERVIEW: DJ INOUE

from EVERY SATURDAY PARTY
"Kings Court" feat. Radiall

Cover & Interview Photo by SHINICHIRO SAITO

『常に自分が新鮮でいられれば、
お客さんにもちゃんと伝わっていくなって思うので…』

純粋に音楽を愛するが故に生まれる、ストイックなスタンス。
DJ INOUEが思い、目指す"Party"＝"Kings Court"を語る。

●DJを目指したきっかけは?

兄貴の影響がデカくて。小さい時から色んな洋楽がかかってたんですよ。それが海外の音楽がカッコイイなって思うきっかけですね。『自分には何が合ってるのかな』って思った時、別に喋るのも得意じゃないし。音楽が好きな自分にできることって考えたら『DJが凄く合ってるんじゃないかな』ってなって。

●地元では有名な陸上少年だったとの噂を聞いたことがあります。そこからどのようにしてDJとして音楽活動するまでに至ったのですか?

高校生くらいまでは運動するのが結構得意な方で、スポーツの盛んな高校に進学しました。スポーツ推薦で高校に入ったので、その当時は陸上の道に進もうと思っていた時期もあったんです。高2くらいの時に腰を悪くしちゃって、思うように運動が出来なくなっちゃったんですけどね。その頃からHIP HOPを好きで聴いてて、ターンテーブルを買って趣味でやり始めて、どんどん音楽の方に興味が湧いていきました。昔からスポーツばかりしていた反動からか、あんまり運動するのが好きじゃなくなってしまって、多少ヤンチャな時期を経て、そのまま自然な流れで夜の世界に(笑)。それから高校卒業して速攻東京に出てきて今に至るって感じですかね。音楽に救われました。

●レコード片手に家を飛び出し上京してきたヤンチャなINOUE少年も、今や渋谷の週末の顔です。ここまで自分を支えてきたものは何だと思いますか?

音楽やクラブの世界に対する興味や好奇心だったり、DJをやりたいって気持ちが他の人よりも強くあったからだと思います。漠然とですが根拠のない自信というか、そういうものはあったのかもしれないですね。今は持てないようなそういう気持ちって、若い頃の方が勢いもあるから持ってたんでしょうね。僕の場合は音楽が好きっていう気持ちだけでここまで持ってこれた部分が強いと思います。感じた物がすべて新鮮で純粋に受け止めていた当時の吸収力って凄いですよね。今はそれなりに経験しちゃったからこそ、変に遠慮しちゃったり、それが邪魔しちゃったり、そういう部分が年をとるとどんどん出てくると思うんですけど、当時のストレートな気持ちって今も凄く大切だなって思ってます。

●“Kings Court” になって２年、“BLOW UP”から数えると３年、初めは早い時間帯からDJをし始めてメインタイムをするようになって、今はメインタイムを２回やるようになりましたが、レギュラーで毎週やっていくことでの意識の変化はありますか？

一番思うことは積み重ねの大事さですね。１年前に思ってることと今思ってることって、やっぱり全然違いますし、３年前からレギュラーでやらせてもらってますけど、今は毎週やる中で見えてきた部分も当初より少しずつ拡がったと思うんですね。それって、毎週やって自分で経験しないと解からなかったことで、短い期間で急に理解しようと思ってもなかなか難しいことだったんだなって、振り返ってみて改めて思います。今も毎週課題は出てくるんですけど、前に比べるとちょっとずつ自分らしくプレイ出来るようになって、自分がどういう立ち位置でやっていくのがいいかも、前よりも先を見つつ考えられるようになったと思います。今感じるのは、その時その時だけ見てても帯のパーティーってなかなか良くなっていかなくて、曲をかけるにしてもその時は多少難しい状況だなって思っても、焦らずにある程度長い目で継続していけば、少しずつそれも形になるんだなっていうのが解かったんですよね。それが前までは正直見えてなかったんだなって思いましたね。

失敗も良かったことも、後々全部自分の身になっていくと思うんですよ。むしろ失敗から学ぶことの方が大きいんじゃないかなって思うんですけど。どうしたら次は上手くかけられるかなとか、次は絶対盛り上げてやろうって思う気持ちが大切で。パーティーが始まった当初は、その日その日を成立させなきゃいけないっていう気持ちの方が強くて、長い目で見ることがなかなか出来なかったんです。先輩たちのパーティーを見ても、長く続くパーティーっていうのは山も谷もあって、それを乗り越えて成熟していると思うんですよ。なので毎週やらせていただいている中で、自分は更に何をやらなきゃいけないんだろうって考えた時に思ったのは、失敗や悪い状況を恐れ過ぎずにトライしていくことなんだろうなって。急にではないけど、ちゃんと形になってきたなって手応えも自分の中にもあるし、この３年間で現場で感じた部分で、そういうところが結構デカいなって思いますね。後は盛り上がり所の定番の曲にしても、週によってかけ方を変えてみたり、自分にとっても新鮮にプレイすることですかね。常に自分が新鮮でいられれば、お客さんにもちゃんと伝わっていくなって思うので。メンタル面はもっともっと強くならなきゃいけないと思うんですけど（笑）。そこが僕の課題なんですよ。毎週やって解かったことを、クリアしていってその積み重ねがちょっとずつ自信に繋がっていくんだろうし。『今後良くする為に、こうしてみよう』とかっていうビジョンが、前よりも具体的に出てきてるっていうのは今は凄くありますね。

●それは、DJ INOUE個人としても、“Kings Court”というパーティーに対してもですか？

そうですね。やっぱり、ひとりひとりが自分の納得できるベストなプレイをすることが大切で、パーティーを盛り上げながらっていうのは当たり前なんですけど、一晩の流れやその週の与えられた時間の中で、３人がそれぞれ自分のカラーを出していくことが大事だと思うし、それが “Kings Court” の色になっていって、その結果が良いパーティーに繋がっていくと思うんですよね。土曜日ってお客さんが入ってて当たり前だと思うけど、他のクラブでも色々パーティーはやっているわけだから、お客さんには色んな選択肢があると思うんですよ。だから今後は『HARLEMの土曜日、“Kings Court” に来ないと聴けない何か』がもっと必要になっていくと思うんですよね。そこをこの２年間手探りしてきて、それに伴って自分も色々感じたり、経験させてもらったんだと思うんですよ。僕自身それを無駄にせずに、更に良い方向にもっていきたいと思っています。MCにはC.Tもいるし、これからも変わらずいい意味でDJ同士刺激し合っていけば、もっともっと楽しいパーティーにしていけると確信しています。

●この２年間で凄く頼もしくなったように思います。

HARLEMで毎週やらせさせてもらう様になってからの経験は、DJや意識的な部分の変化に凄く繋がっていると思うんですけど、最近の気持ち的な部分でいうと、去年BX CAFEでプレイした期間があったことが大きいですね。お店的にはなかなか難しい時期ではあったのかなと思うんですけど、自分にとっては１回フラットに戻って出来たので、良い感じで気持ちもリセットできたんですよ。正直、２階でやってた時は毎週緊張感もあったんですが、３階でのプレイはもう一度自分をフラットにして、リラックスしてやれたのが良い意味で自分の中で今に繋がってるんですよね。もともとラウンジ的な箱でDJするのは凄く好きだったし、２階でやってる時は、曲によっては『ちょっと難しいな』って思ってた四つ打ちやClassicsだったりに関しても、３階ではそこまで抵抗なく落ち着いてかけることが出来たりだとか。せっかく3階だから3階なりにやれることって何かなって思いながらやってたんですけど、お客さんも凄く近くに見えるしキャパもそんなに大きくないんで凄く一体感もあったし、DJをやってる時の感じ方も違うんですよね。２階でやってた時みたいにプレッシャーがなかったって言ったら凄く語弊があるんですけど、自分的にはBXの期間も毎週楽しみながらDJ出来ていたし、かけたい曲もけっこう自分なりに色々試したりできる期間になったんですよ。また２階に戻った時に、BXでやってることを良い感じで生かしていきたいなと思って毎週やってたんですけど、それがあったから２階に戻った時も凄くすんなり入れたし、自分たちがやりたいことをやって色んなジャンルをクロスオーバーさせていても、お客さん的にも違和感なく入れたと思うんですね。それが自分の中では意外に凄くデカいんですよね。

●『DJ INOUEらしさ』とは、どういうものだと思いますか？

僕は、今も昔も海外のDJに影響を受けていて、そういう部分が根底にあるのはずっと変わらないと思うんです。そういう自分が自分のやりたい方向性を “Kings Court” でお客さんにどう提示していくかって考えた時、その場が引いちゃうとか引かないとか考えるのももちろん大事なんですけど、その中でも自分をブレさせずに好きなものをしっかり伝えていくことが、そのDJのカラーや説得力に繋がっていくと思うんですね。“Kings Court” などを通して、試行錯誤しながら感じたことをこれからもプラスに生かしながら、今後もその時自分が良いと思うものや今まで好きで影響を受けたものをストレートに表現することが一番自分らしいのかなと思いますね。

毎週遊びに来てくれる沢山のお客さんや、今も近くにいて変わらず土曜に来てくれる友達は、自分にとってもパーティーにとっても凄く大切な人達だし、今後も感謝の気持ちを忘れず、その人達がいつも新鮮で楽しめるようなパーティーをこれからもどんどん作っていきたいです。そして今以上に “Kings Court” を沢山の人に拡げていけたらなと思っているので、これからも自分が信じたことを素直に一生懸命やっていくことが一番だと思ってます。

●毎年海外に行かれています。

僕の場合いつもの周期的なもので（笑）。自分の中で『そろそろ行かなきゃな』っていう周期があるんですよ。リフレッシュしないと音楽が好きでも感じ方がマンネリ化してくるんで。最近は海外に行かなくても、HARLEMでやってる色んなDJを聴いてるだけでも、凄く刺激になってるんですよ。それは前と違ってきたところで、前は海外の独特なヴァイブスを吸収しないと駄目だったっていうのはあったんですけど、自分の経験とかも一周して、今は日本のいいDJを聴いてても刺激は沢山もらえるので、海外はホントにリフレッシュの為ですよね。最近はクラブ巡りも凄く大まかに見てて、例えば黒人の濃いHIP HOPだけを聴いてても凄く刺激をもらえることもありますけど、海外に行ったら色んな選択肢があると思うので、『自分がこういうのを聴きたい』って思ったらジャンルを問わずどこででも聴ける環境だと思うんですね。偏らずに聴きたいと思ったものは何でもチェックしてます。僕はたまたま行ったクラブでやってたあんまり知らないようなDJにも刺激を受けたりするんで、海外のクラブに行ったらOPENから入って一晩の流れを聴いて納得したいタイプなんです。メインタイムの時間だけを見てても解からない部分って凄くあると思うし、一晩の流れの作り方もやっぱり勉強になるし、そういうところで新しい音楽の発見も凄くあるので現場は凄く大事だなって思いますね。

●海外の一晩の流れを見たうえで、HARLEMのOPEN UP DJに対して感じることはありますか？

みんな上手なんですけど、みんな一緒に思えるんですよね。もっとオリジナリティーがあるヤツがいてもいいのになって思います。今まで決まっていたような早い時間の定番の流れではなく、もっと違うOPENの流れもいっぱいあると僕は思うんですけどね。そういう意味ではキャラクターの濃い『こいつはちょっと違うな』っていうDJはあまり聴いたことがなくて。自分が若かった時と状況は違いますし、一概に『こうした方がいいよ』とは無責任には言えないんですけど、音楽が好きでDJで頑張っていくことに重点を置いている子に関しては、僕は凄く応援したいなって思ってます。今の若い子が大変に思ってる部分が何なのかが具体的に分からないので、安易に僕には『こうしたらいいよ』とは言えないんですけど、そういう部分もクリアしながら肝心な音楽に対してストイックになって欲しいですね。自分でバイトしながら頑張らなきゃいけない人も沢山いるだろうし、色んな環境があってそれぞれ全然違うと思うんですけど、音楽に対する気持ちが最終的には長く続くか続けないかの分かれ道になるじゃないですか。人それぞれ状況が違うのは当たり前ですけど、続けたから何かきっかけが出来たりとか、誰かの目に留まったり誰かが聴いてくれたりとかがあると思うので、諦めずにいて欲しいなと思います。言葉にすると他人事みたいで軽い感じに聞こえて嫌なんですけどね。今は若い子がなかなか評価されない環境なのかもしれないですし、僕そうなことは言えないですけど、ちゃんと音楽に向き合ってるってことが伝わってきて、いいプレイをする子がいたらちゃんと『いいな』って言ってあげたいと思います。僕は若い時に先輩のそういう一言がモチベーションになってて、今でも覚えてるくらいなので、自分がそうだったようにちゃんと言ってあげたいなと思います。やっぱり口に出して言ってあげた方が分かり易いんだろうなって思いますし。僕はあんまりコミュニケーションを取らない方だって思われているのかもしれないですけど（笑）。自分の経験したもので教えてあげられるものがあったらどんどん話もしたいと思ってますね。

●今後の展望を聞かせて下さい。

自分の軸をちゃんと持って、上を見てやるだけだと思ってます。土曜日 “Kings Court” らしいオリジナルのカラーをもっと意識しつつ、これからも毎週100%でやっていこうと思ってます。例えば “Kings Court” が始まった頃から考えてみても、REGGAEや四つ打ちだったり、この２年間やってきて当たり前に定着しているものってあると思うんですけど、土曜的にそれを当たり前にするって所では最初は中々難しい状況だったと思うんですね。その中で３人がそれぞれが貫いてやってきたことで、今現在形になったものは “Kings Court” にとって凄くデカいものになってるし、そうやってきたからこれからも自分達のパーティーをもっともっと良い方向にもっていけるとなと思っています。３年目に入った今は成熟期というか、土台もしっかり出来たと思うので、今まで播いてきたものをもっと高いレベルに上げて、若い子はもちろん幅広く色々なお客さんにも来てもらえるようになれば更に面白くなるんじゃないかと思いますね。どんどん土曜が発信出来るものを探していって、細かい曲とかが分からない人がいてもそれも巻き込んで行くぐらいのヴァイブスでいきたいと思いますね。“Kings Court” を更にいいものにしていこうっていう気持ちはパーティーに関わっている人みんなが一緒だと思うので、そういう人達に失礼がないようにしっかりやっていきたいです。

●今後の予定は？

具体的に日程は決まってはいないんですけど、夏前くらいまでにはCDを出そうと思ってます。今まではCDはクラブとはまた別な形で、クラブだけでは表現できないようなものをCDにしてきたんですけど、今回はクラブの延長線上というか、『今自分はこういう感じでやってます』って分かりやすいものにして、それを聴いた人がHARLEMに遊びに来るきっかけになるようなCDをHIP HOPの新譜を中心に作ろうと思ってます。

●読者にメッセージをお願いします。

今回の震災で、当たり前にやれていることの有り難さというものを僕も感じました。基本的に自分がやるべきことは変わらないんですけど、“Kings Court” でやっているDJの一人として更に気を引き締めてやっていこうと思っています。HARLEMの土曜日は常に盛り上がってないといけないと思ってますし、来てくれたお客さんにも「楽しかったね」って思ってもらえて、元気を与えられるようにっていう意識を持ってやっていきたいと思っています。音楽はメッセージを乗せたり人を元気にする力を持ってると思うし、自分たちに出来ることは一生懸命やりますんで、これからも “Kings Court” に遊びに来てもらって、みんなで楽しいパーティーを作っていけたらいいなと思います。!!

- DJ INOUE “BEST 3 TUNE”
“Everyday (Coolin')” - Swizz Beatz feat. Eve
“John” - Lil Wayne feat. Rick Ross
“Rollin (Remix)”
- Gunplay feat. Rick Ross & Waka Flock

［COVER PAGE STYLING］・HAT: BIG AND READY ￥15,750 ・S/S SHIRT: COAST ￥15,750 ・S/S T: 2PAC T ￥5,250 ・PANTS: RAD OG STRAIGHT ￥19,740
・SHOES: HERMAN'S SHOES ￥26,250 ・RING: PANCHOS ￥31,500 すべてRADIALL（その他モデル私物）
［PAGE1 STYLING］・HAT: TERRY HALL ￥10,500 ・SHIRT: 59'S ￥17,640 ・S/S T: 2PAC T ￥5,250 ・PANTS: CVS LUMPS ￥18,900 すべてRADIALL（その他モデル私物）

［PAGE3 STYLING］・CAP: ROAD KINGS ￥6,090 ・S/S T: SUN TOWN ￥6,300 ・PARKA: HOMIES HOOD ￥22,050
・PANTS: VINTAGE 66 ￥31,500 ・SHOES: RAD PANCHO ￥16,800
・NECKLACE: BAR BAR CHOP ￥31,500 すべてRADIALL（その他モデル私物） ・INFO.: www.radiall.net

HARLEM
www.harlem.co.jp

PARTY SCHEDULE

2011 JUN 06 - JUL 07

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
29 SORRY... CLOSED	30 SORRY... CLOSED	31 EVERY TUESDAY NIGHT **RED ZONE** HIP HOP & ALL MIX D KOYA, KEN-SKE D MOCHI BX CAFE **ROYAL FLUSH** "RED LIGHT SPECIAL" D KANGO, HIDEMI, CO-HEY, TAISUKE, YUK1 OPEN. 21:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	6/1 SUNSET the platinum sound Presents **DANCEHALL FLEX** "FLEX CUP 2011" ガチンコ・ラバダブ対決！Aブロック予選 REGGAE JAMAICAN FOOD: Jammin Grill SOUND SYSTEM BY SUNSET the platinum sound A-Block Entry Artist: CHAKA-POY (Tokyo), Jr.BONG (Sagamihara), KOHKI (Hokkaido), 貴太郎 (Tokyo) Guest Sound: BOTH WING ☆TAKE a.k.a STIFFY from BOTH WING Birthday Bash!!!!!☆ Host Sound: SUNSET the platinum sound Sound: BURST RISE Rub a Dub: J-REXXX!!!, アダチマン, KOHGO, DANGER SHU, NATER, Tooo Singin', CHAKA-POY, YuKaRi & More OPEN. 23:00 *with flyer: ¥500 off!!* MENS: ¥2,500/1D LADIES: ¥2,000/1D * till 25:00. LADIES ONLY ¥1,000/1D *	2 EVERY THURSDAY NIGHT **Apple Pie** R&B D HARUKI, KOMORI D TAK OPEN. 22:00 ¥2,500/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	3 EVERY FRIDAY NIGHT **PUNCH OUT!!!** HIP HOP & ALL MIX D WATARAI, HAL, SAH D SHUNSUKE BX CAFE **BEATRIP** D Mike-Masa, ALAMAKI D Itsuki OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	4 EVERY SATURDAY NIGHT **Kings Court** HIP HOP & ALL MIX D SAFARI, INOUE, MOTOYOSI M C.T BX CAFE **SOUL FOOD** D 下拓 G YOSHII from NIIGATA OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *
5 SORRY... CLOSED	6 SORRY... CLOSED	7 EVERY TUESDAY NIGHT **RED ZONE SP.** "DJ JUS-SKE TOKYO TOUR" HIP HOP & ALL MIX D KOYA, KANGO $ DJ JUS-SKE from NYC D ATSUSHI BX CAFE **ROYAL FLUSH** "BLUE CHIP" D KEN-SKE, MOB, TOKU, REVOLVER OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,500/1D (with flyer) *	8 **SQUARE** HIP HOP & ALL MIX D ICHI, NORI, TAK, K.O G HASEBE L Da15, AKI:RA M IzuMi, BULL V 81tatto BX CAFE D ATSU, 326, ORIY OPEN. 22:00 ¥3,000/1D ¥2,500/1D (with flyer)	9 EVERY THURSDAY NIGHT **Apple Pie** R&B D HARUKI, KOMORI D Itsuki OPEN. 22:00 ¥2,500/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	10 EVERY FRIDAY NIGHT **PUNCH OUT!!!** HIP HOP & ALL MIX D WATARAI, HAL, SAH D SHUNSUKE BX CAFE **BEATRIP** D Mike-Masa, ALAMAKI D KUNNY OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	11 EVERY SATURDAY NIGHT **Kings Court** MAIN FLOOR: HIP HOP & ALL MIX BX CAFE: REGGAE D SAFARI, INOUE, MOTOYOSI M C.T BX CAFE **SUPA DUPA SATURDAY** HOST SOUND: MASTERPIECE SOUND, POWER PLAYERZ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *
12 SORRY... CLOSED	13 SORRY... CLOSED	14 EVERY TUESDAY NIGHT **RED ZONE** HIP HOP & ALL MIX D KOYA, KANGO D HIDEMI BX CAFE **ROYAL FLUSH** "ORANGE BLOOD" D KEN-SKE, SHUNSUKE, SHEIKER, CO-HEY OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	15 SORRY... CLOSED	16 EVERY THURSDAY NIGHT **Apple Pie** R&B D HARUKI, KOMORI D MarT OPEN. 22:00 ¥2,500/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	17 EVERY FRIDAY NIGHT **PUNCH OUT!!!** HIP HOP & ALL MIX D WATARAI, HAL, SAH D SHUNSUKE BX CAFE **BEATRIP** DJ Mike-Masa BIRTHDAY BASH!!! D Mike-Masa, ALAMAKI D TAKU OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	18 EVERY SATURDAY NIGHT **Kings Court** DJ MOTOYOSI BIRTHDAY BASH! HIP HOP & ALL MIX D SAFARI, INOUE, MOTOYOSI M C.T BX CAFE **GREEN LIGHT** D KOYA, WATARAI OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *
19 SORRY... CLOSED	20 SORRY... CLOSED	21 EVERY TUESDAY NIGHT **RED ZONE** HIP HOP & ALL MIX D KOYA, KANGO D BOBBY BX CAFE **ROYAL FLUSH** "BLACK LOUNGE" D KEN-SKE, SAH, MOCHI, TOKISHIN OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	22 **Mo'PhatParty** "7th Anniversary" All Dance Mix!!! D MASA→GO, MASAKI (C.R.E.A.M.), TATS, SAORI G KANGO M YAMAKOU & SPECIAL DANCE SHOWCASE!!!!!!! BX CAFE **DISCO LIGHTS** D KTR, Itsuki, TOKISHIN, HIKOICHI, MASATOSI G SACHIHO M COH Mo'PhatParty DiscoLights OPEN. 23:00 ¥3,000/1D ¥2,500/1D (with flyer)	23 EVERY THURSDAY NIGHT **Apple Pie** DJ KOMORI BIRTHDAY BASH! R&B D HARUKI, KOMORI D YOKOYAMA OPEN. 22:00 ¥2,500/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	24 EVERY FRIDAY NIGHT **PUNCH OUT!!!** DJ HAL BIRTHDAY BASH!!! HIP HOP & ALL MIX D WATARAI, HAL, SAH D SHUNSUKE BX CAFE **BEATRIP** D Mike-Masa, ALAMAKI D WATAYOSHI Heineken OPEN. 22:00 ¥3,000/1D + 1 Heineken * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	25 EVERY SATURDAY NIGHT **Kings Court** HIP HOP & ALL MIX D SAFARI, INOUE, MOTOYOSI M C.T BX CAFE **HIGHER** D MOTOYOSI, A-KAY OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *
26 SORRY... CLOSED	27 SORRY... CLOSED	28 EVERY TUESDAY NIGHT **RED ZONE** HIP HOP & ALL MIX D KOYA, KANGO D TSUKASA BX CAFE **ROYAL FLUSH** "YELLOW MAGIC" D KEN-SKE, O-MEAN, HIKOICHI, A2C OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	29 **Monster Crate** HIP HOP & ALL MIX D O-MEAN, TAKU M M-CITY V AIRI OPEN. 22:00 ¥2,500/1D ¥2,000/1D (with flyer)	30 EVERY THURSDAY NIGHT **Apple Pie** R&B D HARUKI, KOMORI D K.O OPEN. 22:00 ¥2,500/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	7/1 EVERY FRIDAY NIGHT **PUNCH OUT!!!** HIP HOP & ALL MIX D WATARAI, HAL, SAH D SHUNSUKE BX CAFE **BEATRIP** D Mike-Masa, ALAMAKI D Itsuki OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	2 EVERY SATURDAY NIGHT **Kings Court** HIP HOP & ALL MIX D SAFARI, INOUE, MOTOYOSI M C.T BX CAFE **SOUL FOOD** D 下拓 G DIRT FLARE from FUKUOKA OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *
3 SORRY... CLOSED	4 SORRY... CLOSED	5 EVERY TUESDAY NIGHT **RED ZONE** HIP HOP & ALL MIX D KOYA, KANGO D ATSUSHI BX CAFE **ROYAL FLUSH** "BLUE CHIP" D KEN-SKE, MOB, TOKU, REVOLVER OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	6 SUNSET the platinum sound Presents **DANCEHALL FLEX** REGGAE JAMAICAN FOOD: Jammin Grill SOUND SYSTEM BY SUNSET the platinum sound HOST SOUND: SUNSET the platinum sound, BURST RISE GUEST SOUND: VYBZ BANK from Saitama LIVE SHOWCASE: TRIGA FINGA a.k.a 親指HEAD, FLOOR DANCER: RRENNA from 中野PUSSY CAT, CHIBALI GYAL, JUNK FOX RUB-A-DUB: J-REXXX!!!, アダチマン, KOHGO, DANGER SHU, NATER, Tooo Singin', CHAKA-POY, YuKaRi & More OPEN. 23:00 *with flyer: ¥500 off!!* MENS: ¥2,500/1D LADIES: ¥2,000/1D * till 25:00. LADIES ONLY ¥1,000/1D *	7 EVERY THURSDAY NIGHT **Apple Pie** R&B D HARUKI, KOMORI D TAK OPEN. 22:00 ¥2,500/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	8 EVERY FRIDAY NIGHT **PUNCH OUT!!!** HIP HOP & ALL MIX D WATARAI, HAL, SAH D SHUNSUKE BX CAFE **BEATRIP** D Mike-Masa, ALAMAKI D KUNNY OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *	9 EVERY SATURDAY NIGHT **Kings Court** MAIN FLOOR: HIP HOP & ALL MIX BX CAFE: REGGAE D SAFARI, INOUE, MOTOYOSI M C.T BX CAFE **SUPA DUPA SATURDAY** HOST SOUND: MASTERPIECE SOUND, POWER PLAYERZ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *

D : DJ
M : MC
G : GUEST DJ
$: SPECIAL GUEST
L : LIVE
G : DANCE SHOW CASE
V : VJ
O : OPEN UP DJ
H : HOST
★ : INFORMATION
BX CAFE : HARLEM 3RD FLOOR

PICK UP PARTY

JUN 06 - JUL 07

EVERY TUESDAY "RED ZONE"

※24時までにFLYERを持参すると、¥1,000/1Dで入場する事ができます。

毎週平日の火曜という難しい状況下で、平日のパーティーの概念を全てブチ壊し、週末と錯覚するほどの集客力を誇る『**RED ZONE**』**がとうとう10周年を迎え11年目に突入!!**
NEW YORKのパーティースタイルを日本で再現したい一心で始められたこのパーティーも、今やアメリカ本土のDJ達からも注目され、こぞって来日するまでに!! BLACK MUSICを中心にHOUSE、ERECTRO、そしてROCKなど、ここから発信されるクラブスタイルは世界最速!! 最先端!!! そして常に根底にあるのはDJ KOYAとDJ KANGOのまっすぐ過ぎるほどストレートな "HIP HOP" !!!
流行から文化を創りだすほどの影響力を持ち、もはや日本のクラブシーンを牽引しているといっても過言ではないパーティー。それが［RED ZONE］だ !!!!!!!!!!!!
6/7は "RED ZONE SPECIAL" NYCからDJ JUS-SKEの来日が決定！
右のバイオグラフィーを要チェック！

L>R: KOYA, KANGO, KEN-SKE

BXCAFE "ROYAL FLUSH"

『RED ZONE』の上の階、**BX CAFE**にて**毎週異なるテーマ**で開催されるWEEKLY PARTY『**ROYAL FLUSH**』!! 温故知新といったブラックミュージックの文化を、そのプレイで忠実に紹介してくれるのは、東京をはじめ全国各地、世界はマイアミにおいてもプレイ経験を持つ**DJ KEN-SKE!!**
第1週目は、当時を色濃く映し出すSMASH HITSや知られざる隠れた名曲まで、2000年前後を中心とした内容でお贈りする『**BLUE CHIP**』、**第2週**はダンスクラシックスを中心とした『**ORANGE BLOOD**』、そして**第3週**はブラックミュージックの神髄を深く深く掘り下げる『**BLACK LOUNGE**』、**第4週**はHIP HOPからHOUSEまで全てのダンスミュージックを網羅する『**YELLOW MAGIC**』、さらにレアな**第5週目**はDJ KANGO(RED ZONE)とDJ KEN-SKEが入れ替わる［特別な夜］『**RED LIGHT SPECIAL**』と、毎週火曜のパーティーとは単に言い表せない濃厚な『**ROYAL FLUSH**』フリークは増加の一途である…。

EVERY THURSDAY "APPle Pie"

※24時までにFLYERを持参すると、¥1,000/1Dで入場する事ができます。

R&B PARTYの代名詞Apple Pie。その確固たるスタイルが打ち立てた金字塔はもはや数知れず、その勢いは留まるところを知らない。毎週木曜日の夜を色鮮やかに演出するのは、唯一無二のGROOVEでもはや右に出るものはいない、数々のドラマを映し出し、**聴く人全てを魅了するスケールで音、Vibeを届ける男 "Mr. Apple Pie" DJ HARUKI**。その端麗な容姿からR&B王子とも呼ばれ彼のリアルタイムに体現するその世界観は現在進行形でR&Bシーンを牽引。メジャーや多方面での制作活動、現場では全国各地を飛び回り**HARDEST WORKIN' DJの名を欲しいがままにするDJ KOMORI**。そして後続に続く次世代R&B DJ陣が脈々と受け継がれるApple Pieの正統な血脈を更に進化させていけば、もう言葉では語ることの出来ない感動が貴方を包み込む。時にはメロウ&スウィートに、時にはキャッチーそしてメロディアスに、時には切なくドラマチックに一晩をApple Pieで過ごしてしまえば、もうそのR&Bの魔力の虜になってしまっているだろう…。
6/23はDJ KOMORIのBirthday Bash！ 王子の生誕祭に集合必至デス!!

L>R: KOMORI, HARUKI

EVERY FRIDAY "PUNCH OUT !!!"

※24時までにFLYERを持参すると、¥1,000/1Dで入場する事ができます。

一晩を通して『踊り明かせるPARTY』をテーマにHARLEMがお贈りしているEVERY FRIDAY PARTY NIGHT **"PUNCH OUT!!!"**。
シーン最重要人物の一人でもある**DJ WATARAI**を筆頭に、多方面での活躍が光る**DJ HAL**、そして2010年11月からは今や飛ぶ鳥を落とす勢いで様々なEVENTから引っ張りだこの**DJ SAH**が満を持しての電撃参戦!!! フレッシュさ、アグレッシブさを兼ね備えた3DJSの個性がぶつかり合い、そして融合して起こる化学反応に深く魅了されてしまうオーディエンスは後を絶たないことでしょう!!!
パーティータイトルの如く10フレーム最後に起こる奇跡の様な、それでいて一晩を完璧に構築・演出していく様はGAMEを知り尽くした功者ならでは。音楽への飽くなき探究心と好奇心があるからこそ、無限に拡がる究極のPARTYの可能性はココHARLEM **"PUNCH OUT!!!"** から。
洗練された選曲と時を忘れてしまう程のMIX／GROOVE、一度味わってしまえば二度と忘れることの出来ない感動と衝撃を是非貴方自身で体感してください。
そして、BX CAFEで新たにスタートした **"BEATRIP"**。週末の特別な一時を、**DJ Mike-MasaとDJ ALAMAKI**がさらに至高の華やかさへと彩ります。2F HARLEM "PUNCH OUT!!!" とはまた違う音の扉をくぐれば、そこに拡がる音の世界は立体交差となり、アナタに新しい何かを魅せてくれるはず。
今まで誰もなし得なかったWEEKEND RESIDENT PARTYで進化するNEXT GENERATIONとそこから生まれる一体感、新しい時代の流れを最新の音と共にHIP HOP LUX LOUNGE、BX CAFEでどうぞ。
6/17はDJ Mike-MasaのBIRTHDAY BASH!!!、翌週6/24はDJ HALのBIRTHDAY BASH!!! & **1Heinekenをプレゼント!!!**
両日ともお祝いに駆けつけよう！

L>R: WATARAI, HAL, SAH, Mike-Masa, ALAMAKI

EVERY SATURDAY "Kings Court"

※24時までにFLYERを持参すると、¥1,000/1Dで入場する事ができます。

渋谷・円山町から世界の果てまで震撼させるTOKYO NO.1 SATURDAY NIGHT PARTY『**Kings Court**』。
星の数ほどの伝説の夜を残して来た**DJ SAFARI・DJ INOUE・DJ MOTOYOSI**の日本代表３DJsと、10年間HARLEM唯一のレギュラーMCとして走り続けて来た**MC C.T**。東京が誇る無敵の四天王の夢の競演…。黄金の風が吹き荒れる華々しいフロアは、時に荒く、時に優しく、時に切なく、いつでも美しい。まさしく "江戸のHIP HOPの絶景" である。数々の伝説の歴代PARTYが名を連ねてきたHARLEM伝統の土曜の夜。『**Kings Court**』は2011年、新章に突入する。太陽は世界にひとつしかない。
6/18は "DJ MOTOYOSI BIRTHDAY BASH!"
ちっちゃいお酒でたくさん乾杯（お祝い）しよう！

L>R: SAFARI, INOUE, C.T, MOTOYOSI

HARLEM
www.harlem.co.jp

6/7.TUE "RED ZONE SP." SPECIAL GUEST DJ JUS-SKE

6/7の "RED ZONE" に、DJ JUS-SKEの来日プレイが決定！
豊富なバックグランドを持つ、
ジャスキーのパフォーマンスを見逃すな！

DJ JUS-SKE "BIOGRAPHY"

DJ JUS-SKEはNYCで生まれ育った生粋のニューヨーカーである。彼はプロモーターとしてそのキャリアをスタートさせ、やがてパーティーのホストを経てDJの座を掴み取り、90年代後半から現在までの長い間、NYCのフェイバリットDJとして君臨している。
ここ数年は、マンハッタンのダウンタウンで最もクールかつ最もホットなクラブで "Party-Rocker DJ" として活躍。ダンスフロアを熱くさせる能力に長けており、それはやがてMadonna、Mariah Carey、Usher、Diddy、Jay-Zといったセレブの目に留まるようになり、彼らからプライベートパーティーやイベントでのDJのオファーが飛び込むようになる。
DJ JUS-SKEは定期的に各都市でパーティーをし、それはアメリカ国内に留まらず、東京、香港、ドバイ、フランス、イタリアといった国外までに及び、更にはLouis Vuitton、Nike、Takashi Murakami、Gagosian、Roc-A-Fella Records、Bad Boy Entertainmentといった数えきれないほどのファッションブランドやレコード会社等のVIPイベントのDJブースでも頻繁に見かけるようになる。また、Pharrell Williamsのアルバム "In My Mind" のツアーDJとして、Pharrellが主宰するStar Trakに参加するようになり、The Tonight Show with DavidLetterman、MTV's TRL、The American Music Awards、The Billboard Awardsといった全米のTVチャンネルをPharrellと共にジャックするようになるまでに至った。
パーティーフリークは今後DJ JUS-SKEの一挙手一投足に注目すべきであろう。ただ一つ言える事は、近い将来、この才能溢れる若き青年のオリジナル楽曲でクラブが盛り上がる事は確かである。

6/22.WED "Mo'PhatParty"

オシャレなパーティーピーポー達が集い、東京の夜を盛り上げているパーティー『Mo'Phat Party』=『最高のパーティー』。今回は記念すべき、7周年スペシャルでの開催となります!!!
名実共に、日本ストリートダンスシーンのトップダンサーと、人気・実力を兼ね備えているNEXTダンサーによる "Special Dance Showcase" は、圧倒的なSTAGEでオーディエンスを魅了すること必至！ ダンスシーンの最先端を見逃すことはできません！
最高の音を提供するDJには、お馴染みKANGOを筆頭にフロアを終始掘らし続けるDance Mixをお届け。
３階BX CAFEでは『DISCO LIGHTS Special』と題し、Guest DJにSACHIHOを迎え、80～90年代を中心としたディスコティックな夜を演出します！
新古問わず、地域性の壁を越えて、音楽をいろんな形で感じ、楽しんでほしいという意味を込めています。刺激的な夜をお楽しみに☆ 誰もが楽しめるPARTYをお届けします！
詳しくはフライヤー、WEB等を要チェック!!!!!
PC SITE: http://www.affection-mophatparty.com
MOBILE SITE: http://k2.fc2.com/cgi-bin/hp.cgi/affe-mophat/
Mo'Phat Party DISCO LIGHTS

6/29.WED "Monster Crate"

今回で３回目の開催となり、毎回平日とは思えない集客力を誇るDJ TIME ONLYのアーバンパーティー「Monster Crate」!!
Royal Flush出演中のDJ O-MEAN、Mix CD「FaNY」も好調なDJ TAKUなど、勢いある若手DJ's が平日ならではの選曲で一晩を作っていきます!! 渋谷の次世代を担うメンツでお送りする、平日の新しいPARTYを是非体感してみてください!!

7/6.WED "DANCEHALL FLEX"

SUNSET THE PLATINUM SOUND

第１水曜の東京の決定版ダンスホール【★DANCEHALL FLEX★】！
本格的な夏も間近な７月のダンフレは、ゲストサウンドにfrom 埼玉 "VYBZ BANK"！
LIVE SHOWCASEには "TRIGA FINGA a.k.a 親指HEAD" を迎えて熱くお届け！
さらにこの日はFLOOR DANCERに "RRENNA from 中野PUSSY CAT、CHIBALI GYAL、JUNK FOX" もスタンバイ！
HOST SOUNDのSUNSET、BURST RISEの２サウンドに加え、恒例ラバダブももちろん白熱開催中でラストまでフルヴァイブスな一夜をお届けします！
※当ダンスの収益の一部を東北関東大震災の復興義援金として募金させて頂きます。
※25時までに入場の女性は￥1,000(w/1d)！

デイリーな最新情報は、
BLOGまたはTwitterをチェック！ for Mobile >>
HARLEM STAFF BLOG http://ameblo.jp/harlemstaff/
HARLEM OFFICIAL twitter Follow me for Mobile >>
http://twitter.com/club_HARLEM

6/4・7/2.SAT "SOUL FOOD"

第１土曜BX CAFEと言えばSOUL FOOD!!
大阪で活躍するDJ 下拓を中心に全国各地で活躍するDJを招待する新しいスタイルのイベントです！
6/4は新潟で活躍するDJ YOSHII、7/2は福岡からDJ DIRT FLAREがゲストに登場！
東京に居ながら大阪と各地の空気を感じられるこのパーティー、見逃せません!!

6/11・7/9.SAT "SUPA DUPA SATURDAY" BXCAFE

毎月第２土曜は説明不要の超満員御礼パーティー "SUPA DUPA SATURDAY"@BX CAFE。
HOST SOUNDは説明不要の東京人気サウンド、MASTERPIECE SOUNDとPOWER PLAYERZ。
REGGAEはもちろん、HIP HOP、R&Bの最新HIT TUNEから懐かしの名曲まで、幅広い選曲でガッチリひと晩を盛り上げます!!!
夏を先取りしてはじけちゃいましょー!!! 素敵な出会いもあるかもよ!?
MASTERPIECE SOUND

CLUB HARLEM STAFF WATED!

HARLEMのオペレーションスタッフを大募集！
音楽好きな人、人と話すのが好きな人、
そしてHARLEMを一緒に盛り上げてくれる人、大歓迎します！

【アルバイト】
［1］バーテンダー：バーで飲み物を提供します。
［2］ホール：灰皿交換などホール全般のお仕事です。
［3］音響・照明：機材回りの管理、音響と照明のオペレートです。
［4］キャッシャー：フロントでお金や備品の管理など事務的なお仕事です。
▮勤務地：CLUB HARLEM（渋谷区円山町）
▮勤務期間：６ヶ月以上長期で働ける方歓迎。
▮勤務時間：20:00～翌6:00 シフト制　週３日以上で応相談
▮待遇：交通費支給（１万円迄）、制服貸与、食事補助、昇給随時
▮給与：時給900円以上、試用期間３ヶ月は時給850円
▮条件：20歳以上30歳位迄。未成年不可。

採用エントリーはホームページの［RECRUIT］から！
www.harlem.co.jp
［www.harlem.co.jp/harlem/recruit.html］ for Mobile! >>

MONTHLY MAGAZINE HARLEM 《HARLEM MONTHLY MAGAZINE》設置店募集！

本紙を毎月20部以上100部未満で、設置または配布して頂けるショップ（会社）を募集しております。設置ご希望の方は、【フリーペーパー設置希望】のタイトルで、以下の事項をご入力の上メールにてご連絡下さい。追って当方からご連絡させて頂きます。
※個人の方への発送は行っておりません。
※送料は弊社負担となります。
※応募多数の場合はご希望に沿えない場合がございます。予めご了承下さい。
▮お申し込み先アドレス：otaken@harlem.co.jp
▮記載事項：会社名（店舗名）／業務内容／お取り扱い商品／希望送付部数
ご住所／ご連絡先電話番号／メールアドレス
ご担当者様名／HPアドレス（お持ちの方）

ヤーマン弘田の　今月のスタッフ紹介

オス！ おらヤーマン弘田!! 今月もスタッフ紹介やるってよ!!
［オキ／本名：沖 真一 26歳］北海道出身。
人口２万人に対し牛３万７千頭のドープな地域で育ち、親父と喧嘩し家出がてらに愛知県に季節従業員として寮で寝泊まりし、車のパーツの組み立てる仕事に励む。上京し芸人を目指してワタナベコメディスクールに12期生として入学１年後惜しくも最終審査でワタナベに所属できず挫折を味わう。今では、ハードコア集団ブリーフマンズのお笑い担当として大活躍中である。

☆オキが味わった人生の挫折ランキング ベスト３
①：総合格闘技（２週間）
②：サーフィン（３ヶ月）
③：お笑い芸人（１年）
☆オキが選ぶワタナベ12期生ライバル ベスト３
①：クマムシ
②：エガラモガラ
③：すみとも

4.29.FRI "PUNCH OUT!!!
-2ND ANNIVERSARY PARTY!!!-" & BX CAFE "BEATRIP"

Thanks God It's Friday!!! 4/29は〈PUNCH OUT!!!〉の2nd Anv. Special!!!
DJ WATARAI、DJ HAL、DJ SAHの3人が日頃の感謝を込めてまさにSpecialなSETを披露!!!
BX CAFEではDJ MAYUMI PRESENTS〈SHAKE IT, SHAKE IT〉と、コチラもGW SPECIALで全館を通して華やかな一日となった。

4.23.SAT "Kings Court -MC C.T BIRTHDAY BASH-" & BX CAFE "HIGHER"
4.30.SAT "Kings Court -2nd Anniversary Party & DJ INOUE BIRTHDAY BASH-" & BX CAFE "RECOGNIZE"
5.7.SAT "Kings Court -DJ MOTOYOSI "The EXCLUSIVES OUTLET HITS!! 2" "AV8 PRESENTS CELEB PARTY MIX VOL3" W Release party!-" & BX CAFE "SOUL FOOD"

GWシーズンは〈Kings Court〉もアニバーサリーラッシュ♪ C.T、INOUEのバースデーにKings Courtも2周年!! いや〜メデタイ! 5/7にはDJ MOTOYOSIのMIX CD Wリリースパーティーも盛大に開催され、王者の風格、ココに見たり!!
BX CAFEもDJ MOTOYOSI＆A-KAYの〈HIGHER〉、そしてDJ KANGO＆TOYOのNEW PARTY〈RECOGNIZE〉、DJ下拓の〈SOUL FOOD〉とバラエティに富んだPARTY盛り沢山でお腹パンパンです！

4.28.THU "Apple Pie -10th Anniversary Special-"

10年という節目の年輪を重ね、GW初日にその大輪の花を咲かせた〈Apple Pie〉。祝杯をあげたフリーク達は後を断つこと無く続き、夜が明けてもその歓声は鳴り止むことがなかった。おめでとう！ DJ HARUKI＆DJ KOMORI!! これからも皆に愛されるスタイルを貫いていってください！
BX CAFEではそんな特別な日に、DJ HAZIMEとSAFARIがこちらも大きく華を添えてくれました。

5.1.SUN "HARLEM 14TH ANNIVERSARY PARTY"

大感謝！の一言に尽きます。
14th Anv.×FIVE-Oのコラボレーション T-shirtも大好評！ 当選した方は大ラッキーでしたね♪ この日ばかりはみんなで大酒喰らって大いに酔っぱらっちゃいました♪ DJもVJもMCもお客さんもみーんな素敵でした☆
楽しいHARLEMの記念日を皆様どうもありがとうございました！

●その他、未掲載のPARTY SHOTはWEBに掲載！ www.harlem.co.jp［HARLEM MAG＞PARTY REPORT］

THANK YOU
HARLEM
14th

- C H A R I T Y P A R T Y -

5.2.MON "DEEP IMPACT"
LIVE ACTにZeebra、DJにはHAZIME／KOMORIと、その感動さえ憶えるパフォーマンスにクラウドは決して忘れることの出来ない衝撃を刻まれたことでしょう。
BX CAFEではDJ KOYA＆INOUEというありそうでなかったアイコンの共演で瞬く間にフロアがMASH UP！ 息つく暇も無い展開にパーティービーボーも昇天しっぱなしでした☆

5.3.TUE "RED ZONE SPECIAL" & BX CAFE "ROYAL FLUSH"
GW SPECIALだけあっていつにも増してモノ凄い人人人、でも変わらずブレないSTRAIGHT HIP HOPを表現し続けるDJ KOYA＆KANGOの貫禄にオーバーヒート！ MIXIERも変わってさらに洗練された音に気づきました?! BX CAFEには大阪からDJ KENTを招いてROYAL FLUSHもSPECIALな一夜となりました。

●その他、未掲載のPARTY SHOTはWEBに掲載！www.harlem.co.jp［HARLEM MAG＞PARTY REPORT］

5.4.WED "GW FESTA"
GW週間大本命PARTY《GW FESTA》。QUEEN DJ KAORIを筆頭に、HAZIME／SAFARI、BX CAFEにはKOMORI／HALらが爆発力とセンスを兼ね備えたPLAYで全館を大いに震わせた。この日はHARLEM史上に残る動員数を記録し、溢れかえる人々の表情からはDJ KAORIの人気をまざまざと見せつけられた。VIVA! FESTA!

4.22.FRI "PUNCH OUT!!! -DJ HAL The Next World Famous" RELEASE PARTY!!!" & BX CAFE "BEATRIP"
この日、HARLEM／VUENOS／axxcisそして各店舗のイベントをオーガナイズしているALLOWS合同で〈東日本大震災チャリティーイベント〉を開催致しました。VUENOS〈SETTER〉、axxcis〈PLAYERS PARK〉、HARLEMでは〈PUNCH OUT!!! -DJ HAL The Next World Famous- RELEASE PARTY !!!〉での開催となり、多くの人々がそれぞれの想いを胸にクラブイベントを通して一つとなった一夜でした。
これまでの各店舗の募金活動ならびにこのイベントを通し、合計で¥1,438,144を被災地に寄付させていただきました。皆様のご協力ありがとうございました。ONE LOVE, PRAY FOR JAPAN.

天国と地獄 ～HARLEMコンビニグルメ王決定戦～

Written by Fumito Eguchi (HARLEM)

さぁさぁ今月もやってまいりました天国と地獄!! 今回もyou know HARLEM steez企画です(決してネタ切れではありません)。今回はコンビニグルメ王決定戦と題しまして、"NATURAL BORN THUGS" ひしめくHARLEM STAFFの中から、休憩中にひと際異彩を放っているREAL THUG飯を是非とも紹介したく勃発した企画です。

ルールは簡単。上限は一人￥500。白飯、お湯、レンジは使用可。難しい調理や特殊な調味料は不可。純粋に美味しいコンビニの食べ合わせ&ちょっとした工夫をどこまで掘り下げているかを競い、一番美味しいTHUG飯が優勝。一番不味いGHETTO飯は罰ゲームといった感じ。

それでは行ってみましょう!!

【エントリーナンバー１番／ピロイチ】

《色どり丼定食：￥371》セ○ンイレブンの穂先メンマにマヨネーズを和えた物と、同社製ベーコンをご飯の上に乗せ、これまた同社製の豆腐とワカメのみそ汁に豪快に納豆をブチ込むといった、いきなり飛び道具定食。納豆みそ汁が吉と出るか凶と出るか…。

【エントリーナンバー２番／藤井 a.k.a. 中尾】

《中尾じゃないよカレーだよ：￥484》セ○ンイレブンのハンバーグにマヨネーズをかけ、その上に同社製とろけるスライスチーズを乗せて一旦チン。ご飯と同社の生キャベツの乗った皿にハンバーグをON。その上からさらに同社のカレーをON。普段使い出来そうなメニューですな。

【エントリーナンバー３番／B.A.B.A】

《男のコッテリTHUG飯：￥481》サ○クスのバリカタ豚骨ラーメン（お湯少なめ）と、ご飯にうまい棒メンタイ味を細かくすり潰した物とマヨネーズをかけ混ぜ込み、そこへ先程のバリカタ豚骨ラーメンの液体スープのみを少量投入してさらに混ぜ込む。同社製フライドチキンを一口大に切り、その上からさらにマヨネーズをぶち込む。最後にファ○リーマートの温泉卵をONしてFINISH。一見「ウワッ!!」っと思いますが、どうでしょう。

【エントリーナンバー４番／ヤーマン弘田 a.k.a. 王珍三郎先生】

《亀田○殻も大好きカラアゲを使った親子丼＆産地直送!! 北海道ウニに似た醤油プリン：￥481》市販の麺つゆを入れた皿にセ○ンイレブンのこだわり卵（４個入）をといた物と同社製きんぴらごぼう、これまた同社製竜田揚げをINして一旦チン。出来上がった物をご飯にかけて、残った卵を黄身のみ真ん中にトッピング。付け合わせとしてファ○リーマートの焼きプリンをウニっぽく潰したものに醤油をINして出来上がり。さすが元板前!! クオリティー勝負やっ!!

【エントリーナンバー５番／ID番長田村】

《海辺のパンクス：￥507（１チョンボ）》ご飯の上に塩辛と生ハム、ポケットに入っていたと豪語する味海苔（2チョンボ）を乗せ、付け合わせとして往年の日○シーフードヌードルをチョイス。生ハムに塩辛ご飯を包みながら食べた後に、シーフードヌードルで流し込む北のハーコー漁師スタイルを推奨。

さぁ出揃いました!! この中から第１回HARLEMコンビニグルメ王が決定します!!

審査員は日頃同じ釜の飯を食らっているHARLEM STAFFの面々。出場選手は後ろを向き、１番「美味しっ!!」と思った選手の後ろに審査員が並んで行くと言う画期的なシステムにて優勝者を選出致します。それぞれ試食が済んだ者から続々と並んでいき、最後の一人が並び終わりましたっ!! さぁ選手が一斉に後ろを向きます!! 優勝者はっ!? エントリーナンバー４番!!《亀田○殻も大好きカラアゲを使った親子丼＆産地直送!!北海道ウニに似た醤油プリン：￥481》を創作しました!! ヤーマン弘田a.k.a. 王珍三郎先生に決定!! ワァーワァー!!!! 栄えある初代チャンピオンに優勝カップと胴上げが繰り広げられます!! 惜しくも１ポイント差で敗北したID番長田村が２位!! 地元東北へ優勝トロフィーは持って帰れず!! チョンボがひびきましたね。３位はさらに１ポイント差でB.A.B.A。個人的には好きでした。鳩胸炸裂せずっ!! ４位、５位は0ポイントで同着。ピロイチ&藤井。ガーン…、ピロイチは納豆味噌汁が思った通り凶と出て、藤井は普通過ぎと言った感じです。敗者の二人には罰ゲームとして、残ってしまった飯やスープを全部MIXしたGHETTO飯 a.k.a.残飯を一気食いして頂きます!! ムシャムシャムシャ。YEAH!!!! ってな感じで「第１回HARLEMコンビニグルメ王決定戦」はこれにてお開き!! 次回があったら今回の敗者にも期待ですな。

皆さんもコンビニへ行った際は是非一度試してみてはいかがでしょうか？ それではまた会う日まで、THUG YOU AGAIN!!!!

HARLEM GIRLS SPOTLIGHT

ちえさん、そんさん《14周年おめでとー♡》

かなたんさん《MURUA大好き♡》
ひかるんさん《RIENDA大好き♡》

さやさん《ありがとう♡》
みゆさん《たのしぃ→》

さっちゃんさん《仕事帰りに来ました～(￣▽￣)ノ》

RURIさん、MIHOさん《テキーラLOVE♥LOCO FOX》

ともちゃん♥さん、のりちゃん♡さん、さおちゃん♪さん
《初ハーレムたのしーーー♡アンタル♡》

Sさん、Kさん、Tさん《しもたくー!!!》

YUKIさん《プチなげ↑♪》
SAKIさん《たのすぃ↑m》

asapさん、sayapさん、Kngさん
《HARLEM 14周年おめでとう♡》

にごり杏露酒

ちょっと贅沢な
「杏露酒（シンルチュウ）」できました。

ALL ¥500!

HARLEM YM MEMBER は、さらにお得なプライス!!
ALL ¥400!!

アンズロック（杏露酒ロック）
"にごり杏露酒"のロックで、あんずの果肉を実感

アンズハイボール（杏露酒＋ソーダ）
"にごり杏露酒"を炭酸で割ったスタンダードカクテル

チャイナタウン（杏露酒＋ウーロン茶）
"にごり杏露酒"をウーロン茶で割るとストレートティーのような味わいに

バレンシアクーラー（杏露酒＋オレンジ＋トニックウォーター）
爽やかな甘みをトニックウォーターのほろ苦さが引き締めてくれる

アンズロック

アンズハイボール

チャイナタウン

バレンシアクーラー

SIMON

“破壊と創造＝TWICE BORN”の末、本格始動！

SIMON “TWICE BORN”

2011.6.8 IN STORES

¥2,415(TAX INCL.) / STREET OFFICIAL

［**01. Twice Born**］新たなチャプターの幕開けを高らかに、そしてポジティヴに宣言するアルバム･タイトル曲！

［**02. Download feat. AKLO**］客演にAKLOを迎え、HIP HOPシーンでひとつの流れとなりつつあるフリー･ダウンロードに対して忠告。

［**03. Zoo Rock**］配信リリース直後から大きな話題となり、今もなお全国のクラブでプレイされ続けるモンスター･シングル！

［**04. Best Kept Secret feat. Y's**］ストリート･ヒット“Tequila, Gin Or Henny”でもタッグを組んだY's を招いてのお約束的ギャル･ソング。

［**05. Straight It Up feat. AK-69**］飛ぶ鳥落とす勢いのAK-69をフィーチャーし、楽曲で格の違いを見せ付けるヘッド･バンガー。

［**06. Guilty**］疾走感のあるビートで、クラブの甘い誘惑に潜む罠を歌うひと味違うクラブ･チューン。

［**07. Freedom**］すぐそこにある日常を切り取って軽快に歌うこの曲は、いろんなシチュエーションに当てはまる。

［**08. Human Nature feat. PUSHIM**］前向きなメッセージが詰め込まれたリード曲。サビを歌い上げるのはレゲエ･シーンのクイーン、PUSHIM。

［**09. Never Die feat. SEEDA**］「音楽は死なない」というテーマの元、SEEDAとともにラッパーとしての決意を表明した一曲。

［**10. Be Me**］暗闇に差す一筋の光のように自分を変えた決意を、叙情的かつセンチメンタルに描き出す。

［**11. Two Sides**］終わった愛と、それに伴う痛みや心の空虚感を絶妙なバランスで表現したラヴ･ソング。

［**12. Change My Life feat. SALU**］“変わること”の大切さと難しさを、自らに言い聞かせるように綴った楽曲。若手ラッパーSALUが参加。

-BONUSTRACK-

［**13. Zoo Rock (Daylight Remix) feat. MASTA SIMON (from MIGHTY CROWN), CHOZEN LEE (from FIRE BALL)**］クラブ･ヒット“Zoo Rock”に国産レゲエ･シーンの重鎮を迎えた豪華なオフィシャル･リミックス！

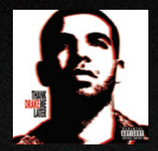
“MESSAGE from **DJ HAZIME**”

俺が待ちに待ったSIMONのNEW ALBUMは、
前作より全ての面でパワーアップした素晴らしい作品!!
CLUB HITが狙えそうな曲も多いので、DJにとっても嬉しい限り!!
SIMONおめでとう!!

［“TWICE BORN”誕生までにインスパイアされた3枚のアルバム］

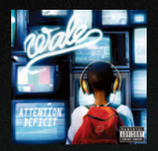
“Last Train To Paris” (2010)
DIDDY-DIRTY MONEY

ヒップホップっていう次元を越えた音楽性を持ったアルバムで、何よりトラックが新しすぎる！ やっぱりジャンルを軽く飛び越えちゃうような、型にハマらない音楽性っていう部分で影響を受けましたね。



“Thank Me Later” (2010)
DRAKE

歌っぽいフロウと、いわゆるラッパーらしいフロウの二面性をさらっと表現できてる新しいアルバムでした。歌っぽいフロウは自分の今回のアルバムでも取り入れたし、ヒントはひとつここから得ていますね。



“Attention Deficit” (2009)
WALE

僕が一番好きな“王道感”を持ってるけど、そこにオルタナティヴな要素も入ってて、その交わり方がカッコイイと思った。言葉を詰める感じのラップでもトゥーマッチに聞こえない、っていうのは影響を受けました。

PCとダイレクトに接続できる高性能USBサウンドカード搭載。
新たなエフェクトと直感的な操作感がアレンジの幅を広げる。
クリアでパワフルな高音質を実現した、4chプロフェッショナルミキサー登場

PROFESSIONAL DJ MIXER

DJM-900nexus

TRAKTOR SCRATCH

DJ KANGO: もともとDJM-800を使っていたので、DJM-900は凄くしっくりきました。
エフェクトの追加やインターフェース内蔵なのでusbケーブルでつなぐだけでヴァイナルからの録音もできますし、
本当に優れたミキサーです。
これからは900が世界基準のミキサーになるのはマチガイナイ!!

DJ KOMORI: X-PADの導入でエフェクターも使いやすくなってるし、
バリエーションも豊富でアレンジしやすくなってます。
今まで何台かPioneerのミキサーを使用していますが、DJM-900は最高です!!

DJ MOTOYOSI: まず音が良いですね。エフェクトの掛かり方も良いです。
自由度が高いので、人によって色々な使い方がありそうですね。これから楽しみです!!

PioneerDJのグローバルホームはこちら pioneerdj.com　商品の詳しい情報はこちら pioneer.jp/cdj/

Pioneer DJ

The WeekEnd PlayList

Selected by DJ HAL, DJ SAH
from Every Friday Party "PUNCH OUT!!!"

DJ HAL

DJ SAH

DJ HAL

1

2

3

4

5

1. Something Bigger / Mary Mary
2. Last Friday Night (T.G.I.F.) / Katy Perry
3. Right There / Nicole Scherzinger feat. 50 Cent
4. No Ordinary Love / Diddy (Dirty Money)
5. Party Bout To Pop / Papoose

①：先ずはこれ！ 今まで聴いたことないBeat、そして天才姉妹が奏でる最高のゴスペルハーモニーがやみつきになります！ もちろんフロア対応のバリバリDanceチューンで個人的にもかなりヘビープレイ中です！ レトロな雰囲気も斬新ですね！ Albumもいい感じなんで皆さんチェックしてみて下さいね！

②：Fridayって響きだけで頂きーって感じ！ Teenage Dream路線のHappyチューン！ 女の子はみんなケーティー好きだよねー？ 自分もそのルックス＆歌唱力に釘漬けになってますわ。こちらも金曜ヘビープレイ中です！ それにしてもこのジャケなんっすかー？ 違う意味で激流行しそう。笑

③：Baby By Meに続きHitの予感がする１曲、50Centがfeat.した歌ものって大体いい感じ！ サグなイメージも強いけどラブチューンもしっかりハメてくるとこが流石ですね！ PVもあるので是非チェックって言いたいとこですが、結構衣装が微妙です。笑（個人的に）ところでみなさんニコールの下の名前って読みづらくないですか？ ってか読んだ事ありますか？ あきらめてませんか…？

④：Chillな一曲、最近ユルーい曲がスピンしづらい現場ですが、やはりこうゆう曲がサラッとメインでかかるとアクセントになってメリハリがつく気がします！『プチョヘンザ』なPartyもいいけど、Chillinな曲でジワジワ踊るのも良いですよね？ トラックのビュンビュン感がたまらないので是非リッスン。

⑤：パポーさんお久って感じがしますが、中毒性全開で相当カッコいいです！ 雰囲気的にはRed CafeのDa Hottest In Da Hoodに近い感じですかね？ SampleはJay-ZのBlack AlbumからJustify My Thugのリリックを引用！ 渋い！ もちろんセットでチェイな感じです！

DJ SAH

1

2

3

4

5

1. I Get Money / Birdman feat. T-Pain, Mack Maine & Lil Wayne
2. John / Lil Wayne feat. Rick Ross
3. I'm Into You / Jennifer Lopez feat. Lil Wayne
4. Danza Kuduro / Don Omar feat. Lucenzo
5. Super Bass / Nicki Minaj

①：このメンツで悪い訳がないですね～。そしてT-PAINのフック完璧！ これからガンガンかけていきたいと思ってます！ B'tch I'm gettin money!!

②：6 foot 7 footがHITして、6月後半発売予定のThe Carter IVが待ち遠しいLil WayneのNEWです。ハーコーなトラックにWEEZYとRICK ROSSのハーコーなフロウが癖になりますね。みんな最近こういう音にも慣れてきてると思うし、リリック&PVなんかもチェックすれば、更にCLUBが楽しくなるはず!?

③：こういう曲待ってました！ 2000年前半辺りにもこういう感じの曲が流行った気がするなぁ～、何かホッとします。レディーはゆっくり腰を揺らしてセクシーに踊ってくださいね（笑）。今気付いたけど、今月号はWEEZY出まくりですね（笑）。それだけ今のシーンにかかせない存在ってこと！

④：あ～夏が待ち遠しい～!! もう何も言う事ナシ！ 何回聴いてもテンション上がります！ レゲエってチャートになかなか入らないし、チェックしづらい部分はあると思いますが、ジャンル関係なしに良い物は良い！ 知らない曲でも素直に体で感じてもらえればと… イェイ～ DANCIN'～DANCIN'～♪

⑤：最後はこの人です！ っていうかこの曲のPVがメチャクチャやばい。相変わらずピンクピンクしてますね（笑）。これからピンクのdr.マーチンが流行ったりして？ この曲は男性の事をニッキーらしい言葉で表現してます。Super Bassだけに "boom" 多めです（笑）。この人の曲にしては意外にも爽やかな感じなので、色んな時間帯で重宝しそうですね！

Jessie J Interview

●大物プロデューサーDr. Lukeとの共作で、B.o.Bと共演している「プライス・タグ」ですが、やはり素晴らしい経験だったと思います。
ほんとそう。

●共演のいきさつを教えてください。
Dr. LukeやB.o.B、それからトビー・ギャド、素晴らしいプロデューサーやアーティストと仕事をすることができた。こんなに恵まれるなんて、ほんとステキ。私自身、彼らの幾つものヒット曲を聴いて、メモして学んできたわ。「プライス・タグ」では、そのDr. LukeやクロードーケリーとB.o.Bが加わってくれた。

●ソングライターとして他のアーティストの作詞も担当されていますが、自分自身の曲を書くのとではやはり違いますか？
自分の正直な気持ちを曲にするわ。もし「私らしく」できればそのまま使うし、もし違うと思えば他の人に歌ってもらう。で、だんだん慣れてくると、自分の曲と他の人の曲との違いが自然に分かるようになってくる。たとえば「Party In The U.S.A」という曲を書いたんだけど、実際歌ってみると「私らしく」なかった。だから、マイリー・サイラスに持ちかけてみたの。するとピッタリ。だからたとえ自分の曲でも執着しないように注意してるわ。で、「OKこの曲とはお別れね」って手離せる。自分の曲を他の人に歌ってもらえるのはステキなことよ。

●どうやって決めるのですか？ これは自分の曲、こっちは他の人に歌ってもらおうって。
洋服と同じように考えてる。１度で選べるのはひとつだけ。「これは私に似合ってるかしら、それともこっちかな。もし私が着たら上手く着こなせるかしら」っていう風に。音楽もそれに似ていて、「この曲私にピッタリ」って心から思える曲を選ぶわ。とくにプライベートな曲は自分用に取ってある。愛着が持てる曲や自分が歌って感じられる（feelできる）曲ね。もちろん最高にデキがいい曲も自分用に取ってあるわ！

●アルバムの曲はすべて「ジェシー・Jらしい」と感じ取ることができます。ジェシーの気持ちが私たちにも直（じか）に感じられるようです。
「音楽は、私の人生とメロディー」って考えてるわ。自分が経験しているもの。良いことも悪いことも醜いことも美しいことも含めてね。失敗や嘘や恋愛、それから10代からオトナになる成長期のキモチ。音楽はそれら全ての経験で、それをもとに曲を書いてみたかった。プライベートなんだけど、同時にみんなが共感できる曲を書きたい。「彼女の物語（ストーリー）なのに、これは自分にも似てるわ」って思ってもらえるような。

●解ります。さて、現在最高にHOTな女性アーティストのジェシー・Jですが、あと２人のHOTな女性アーティストについてコメントをいただけますか？ まずは、レディー・ガガについてお願いします。
伝説の水準をとんでもなく上げた人ね。目が覚めたわ。長い間、人々はぐらぐら揺れていたけれど、彼女がパッと現れて、「わたしは私」と魅せてくれた。そこで水準がグイッと上がった。彼女のスタイルは彼女にしか出来ないものよ。

●２人目は、ニッキー…
ニッキー・ミナージュ！ 彼女の大ファンなの！ ステキな性格してるし、彼女の大好きなところは「ひとりで様々なキャラを魅せてくれる」ところ。洋服でオシャレしながらも、別の時は別のキャラにもなれる。本当に色んな「自分」が使い分けられて、同時にラッパー／シンガーでもある。それからニッキーのルックスは大好きよ。私が食事する以上に彼女へアスタイルを変えるわね。

●既に日本に来られた事があるようですが。
そうなの！

●日本は如何でしたか？ その時は何をされたのですか？
ヘアモデルをしたの。日本で大きなヘアショーがあって、そこに参加させてもらった。最高だったわ。追加でスーツケース頼んだくらい日本でいっぱい買い物して帰ったわ。他にはね…、とても湿度が高くて暑かったのを覚えてる。お寿司もたくさん食べたし、ほんと安いのよね。これだけお皿重ねて、きちんと揃えて食べたくらいよ。これもこれもあれもって選んで。他は仕事詰めだったけど、ただ歩き回って日本の風土を感じるだけでも楽しかった。みんなフレンドリーだったしね。お水が欲しくて頼んだら店員さんがすぐに対応してくれちゃうの！ とても謙虚な街だと思ったわ。

●どのくらい日本に滞在されたのですか？
６週間ね。

●たくさん思い出を作れましたか？
そうよ！ 思い出すわ。でもフライトは最悪だった。乱気流、恐かった！ みんなこんな風に揺れて、と思ったら急に静まり返って。「これが普通なのかしら」って。長いフライトだったわ。

●お寿司の話が出ましたが、他に好きな日本食はありますか？
そうね…、日本のレストランに行ったとき何食べたっけ…。ラーメン！ ラーメン大好物！ ８人前くらいのデカいラーメン（笑）。なのにあれ１人前なのよね。お椀を持ってグイグイグイって食べたわ。弁当箱もカワイイ。あれ日本よね？ サーモンの照り焼き。想像したらお腹が減ってきたわ。

●ファッションのお話をしましょう。とても刺激的なファッションをしていますが、ステージの衣装やTV出演、アワード賞の衣装などはどう選びますか？
いつも観客に合う衣装を選んでるわ。面白いのは、みんな私を「ファッション・アイコン」のように見てくれているけれど、もちろんファッションはずっと大好きだけど、ひとつのファッションには縛られたくないの。私のパフォーマンスや曲よりも衣装のことをより多く語られ始めるとちょっと引いちゃう。ただ、力強い衣装が好きみたい。輪郭のハッキリしてる、強めの衣装。プリティでヒラヒラしたものはあまり好きじゃない。ブルーでピンクで、みたいなね。好きなのはシャープなヘアスタイルでロングネイル、そんな感じ。

●他のアーティストに比べてヴィジュアル面はどのくらい重要ですか？
ヴィジュアルはとても重要だと思うわ。とくに若い人たちの間ではね。時々、音楽や曲そのものよりもビジュアルの方が注目される場合もある。私はそんなのイヤだけど。でも、クリエイティヴな面ではあらゆる自分を知るのは大切だと思うわ。ルックスも動き方も歌い方も書き方も含めて。それら全てで「本当の自分」を見てもらいたい。時にはネイルもするし、キラキラのヒールも履くし、大きなタンクトップも着る。その時の気分によって変わるわ。

●ヴィヴィアン・ウエストウッドの前でパフォーマンスをしたと聞きました。
そうなの、ジュエリー発表のイベントで。

●彼女は大好きなデザイナーですか？
大好きなうちのひとりよ。彼女のブランドは素晴らしいわ。アレキサンダー・マックイーンも好きだし、カヴァリ、モスキーノ、シャネル、ヴェルサーチ… みんなステキ。この業界に入る前はファッションのことなんて全然知らなかった。お金なかったから。でも今は自分へのご褒美に、クリスチャンルブタンの靴を買ったり、高い靴買って足を痛めたり（笑）。でも女の子にとってファッションは楽しみだし、誰だってオシャレしてみたいからね。

●ショッピングはどこで？
どこだろう？ 分かんないわ。L.A.のメルローズ通りや、NYのイーストビレッジ… 旅行する時についでにショッピングする感じよ。たとえばUKではキャムデンのブティークショップや、コヴェント・ガーデン（Covent Garden）、カーナビー・ストリート（Carnaby）。でも日本に今度旅行したら８個くらい空のスーツケース持っていかなきゃ。待ち遠しいわ。できるだけたくさん買い物したい。それと時々、オンラインでもイイのが見つかるわ。ショップを構えてないオンラインストアでもキュートなのが良く見つかるの。

※Jessieのインタビューはさらに続く… www.harlem.co.jp/
→ HARLEM MAGAZINEのコーナーをCHECK !!

"OFFICIAL SITE" http://www.jessiejofficial.com/
"Twitter" http://twitter.com/#!/jessiejofficial
"Myspace" http://www.myspace.com/jessiejofficial

Interviewer: 新谷洋子

ジューシー・ヴォイス。
― 歌実（カジツ）100％の歌姫！
世界共通No.1ポジ女のつくり方。

レディー・ガガを抑えた全英No.1アーティスト!!
２週連続全英No.1シングル「プライス・タグ feat. B.o.B」収録!!
アリシア・キーズ、クリスティーナ・アギレラ、
ジャスティン・ティンバーレイク、マイリー・サイラスなどに
ヒットを与えた不朽のメロディスト

"Who You Are" 2011.6.8 IN STORES!
［¥1,980（TAX INCL.）］UICU-1210 ※国内盤 ボーナス・トラック２曲収録！

【プライス・タグ feat. B.o.B】着うた®・着うたフル®
［販売サイト］ユニバーサル ミュージック公式携帯サイト
レコチョク／Music.jp／dwango.jp／JOYSOUND
オリコンスタイル／TSUTAYA プレミア
YAMAHA My Sound／ミュージコ♪／HAPPY！うた♪
※「着うた®」、「着うたフル®」は株ソニー・ミュージックエンタテインメントの商標登録です。
PC配信 eAlbum／インターナショナル盤：配信中、日本盤： 2011.6.8配信
［販売サイト］ iTunes Store／mora

GET THE HARLEM 2011

HARLEM MEMBER

★HM特典その1★
【指紋認証でID不要！】
最新の指紋認証システムにより煩わしいIDチェックが不要になります。
※初回登録時には顔写真付き身分証明書と仮登録完了メールが必要となります。

★HM特典その2★
【内容充実のメルマガ配信】
豪華アーティストのインタビュー・ファッション情報・
お得情報満載のメルマガを配信。
全ヘッズ必読です。

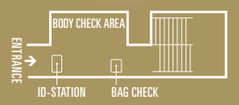
★HM特典その3★
【誕生月はエントランスフリー！】
お誕生月の週末（金・土）は
［本人＋1名様エントランスフリー！］となります。
※１日１回限り有効、再入場はできません。

★HM特典その4★
【終日ディスカウント料金でご入場可！】
指紋認証にてご入場頂けば、［終日ディスカウント料金に！］
※イベント・時間帯により値段は異なります。

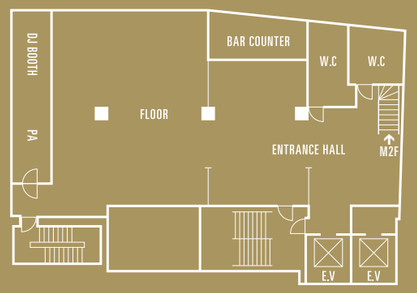
★HM特典その5★
【HMリストバンド着用でドリンク割引!!!】
指紋認証でご入場の方はHMリストバンドGET！
BARにてリストバンドご呈示でドリンクがHM価格に!!

ご登録はコチラ→

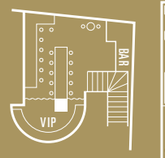
GUIDE OF FACILITIES



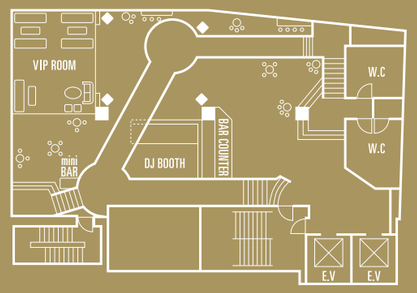
1F : ENTRANCE



2F : HARLEM

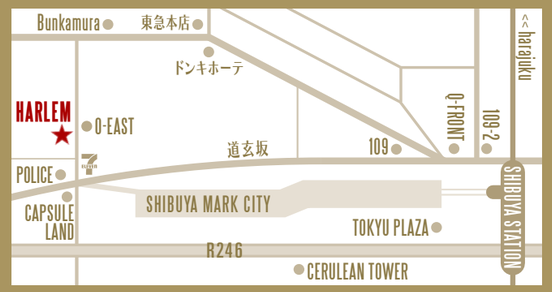


HARLEM-M2F



3F : BX CAFE

HARLEM
- HARLEM 3RD FLOOR -
BXCAFE



● ご注意 ●
※HARLEMでは未成年の方のご入場は固くお断りしております。
※ご入場の際には、写真付の身分証明書の提示をお願いしています。 予めご了承下さい。

DR. Jeekahn's 2F, 3F, 2-4 Maruyama-cho, Shibuya-ku Tokyo, 150-0044 JAPAN Phone. 03-3461-8806 e-mail. otaken@harlem.co.jp

MONTHLY "HARLEM MAGAZINE"
SPIT'EM OUT!
"It's Absolutely Raw"
This Magazine gives y'all Hip Hop Headz the Real Words from the Real Scene...
Volume.039・Issue.166・JUN. 2011

Publication: Otanoshimi Kenkyujo Inc. 6F, 2-1-10 Ebisu-minami, Shibuya-ku, Tokyo 150-0022 Japan Tel. 03-5768-4910 Fax. 03-5767-4912 e-mail. otaken@harlem.co.jp
Editor in Chief: Atsushi Nukazawa **Editor:** Akiko Sasaki, Nobuhisa Mikasa, Shoki Sato **Art Direction&Design:** Takashi Wakamatsu -Camel D.F.-
Special Thanks: DJ Inoue / Radiall / Simon / DJ Hal, DJ Sah / Universal Music / Pionner / Yas5 / Ya-man Hirota / Fumito Eguchi & All HARLEM Peoples
Contents & Design may not be reproduced without the express permission of the Publisher. ©2011 Otanoshimi Kenkyujo Inc. All rights reserved. Printed in Japan.

編集後記
■一人じゃ何も出来ないくせに、自分さえ良ければ他人がどうなろうと関係無いって考えてる方々が多い。
嘘や詐欺はいずれバレますよ。特に偉い人とメディアよ、ちゃんとしてくれ。その場しのぎは通用しないよ。［ビカール］
■最近、家が近所だという人が続出。もう休みの日も気の抜けた格好では出歩けないです。［ビーノ］
■暑いんだか寒いんだか、ナーバスなのか無頓着なのか、日曜なのか平日なのか、嘘なのか真実なのか、烏龍茶なのかハイなのか。もう色んな事がわかんない…（ー_ー；）［うに²］
■くそあつくてねっとかんきょうさいあくのじむしょ。はなやもみたことのないくさいしるをだすはながことしもさいた。［t.n.t］
■スシボンバー復活！ このまま清水連勝街道へ！ 岡根も頑張れ！［SHOWKIX］

Tyler, The Creator : GOBLIN

ドープという言葉はすっかり廃れてしまった。いつしかリアルという言葉が詐欺師の常套句になってしまったように（リアルと真顔で言う人間を、筆者は信用しない）、ドープという言葉も空虚なものになってしまったように思う。

ヒップホップという贈り物のリボンをほどき、箱を開ければ、耳触りがよく、ポップな音がわんさか飛び出してくる。最初はその鮮やかなギフトの数々に目を輝かせるかもしれないが、なんにせよ、すぐに飽きてしまうのだ。リスナーは正直である。本当に魅力的なものでなければ、ひと口だけ味見して、あとはポイ捨て。いっさい無関心。別段、今のヒップホップ・シーンがつまらないと言っているわけではないが、何かの焼き増しばかりが溢れているように思えて仕方ない。焼き増しとはつまりパクリということであり、コラージュやサンプリングというアートフォームとは、似て非なる行為である。

だからこそ、求められるのはオリジナリティだ。オリジナルの音は、時代を問わず、いつまでも残り続ける。10年も20年も前のヒップホップ・ビートが、今もってヘッドフォンやスピーカーから流れ続け、世界中のフロアを揺らしている事実の裏にあるのは、オッサンたちの懐古趣味だけではなく、圧倒的なオリジナリティの力だろう。昔のヒップホップが聴き続けられていることは、言い換えれば、それ以上に魅力的で独創的なヒップホップが今はほとんど生まれていない、ということかもしれない。

筆者は常に思っている。オリジナリティとはつまりドープネスである、と。ドープというヒップホップ・シーンにおける最良の褒め言葉は、本稿の冒頭で言ったように、今ではすっかり廃れてしまった。フレッシュやスリックなどの言葉と同様、今や絶滅に瀕している（スワッグだって、きっと短命だろう）。なぜなくなってしまうのか？ 不穏で、ディープで、狂っていて、そして理解不能なサウンドが生まれていないからだ。ドープとしか形容できない音楽は、それでもなお、世界中が渇望しているはずだ。

OFWGKTAだって？ Odd Future Wolf Gang Kill Them Allだと？ 意味不明なことを言って、大人をからかうのもいい加減にしろ。まったくふざけている。ふざけているが、総勢10人（11人？）のヒップホップ・クルー＝OFWGKTAのリーダー格、タイラー・ザ・クリエイターからは、いっさい目が離せない。なぜか？ それは、この男が凄まじく魅力的だからだ。なぜ魅力的なのか？ しつこいようだが、その音楽が最高にドープだからである。

最近の活躍が目覚ましいLA発のクルー＝OFWGKTAに、全盛期のウータン・クランの面影を見るのはオッサンたるゆえんに違いないが、断言しよう、OFWGKTAは現在のウータンである。ウータンのあの不穏な空気と似たものを、彼らはこれ見よがしに、むんむんと放っている。あなたは「Yonkers」のミュージック・ビデオを観ただろうか？ モノクロ映像の同ビデオに登場する、Supremeのキャップを被った男。どこにでもいそうな、今風のストリート・キッドである。しかし彼、タイラー・ザ・クリエイターは、そのビデオの中で、おもむろに巨大なゴキブリを食ってみせるのだ。ホラーコア風のラフ・ビートに乗せて、理解不能なリリックを吐く合間に、ゴキブリをむさぼる。それも生食で。そして床に、ビチャビチャとゲロを吐く。その眼球には白目がない。無感情のみを宿した、人食い鮫のような目ん玉が、小刻みに揺れながらこちらを見詰めている。そしてこの病的なラッパーは、最後に、首を吊って自殺してみせるのだ。狂ってる。トチ狂ってやがる。観ている方は鳥肌ものだ。ババアどもは駆け足で逃げ出すだろう。オヤジどもは有害だとわめくだろう。しかし病めるキッズは熱狂しながら、こう口を揃えるに違いない。「クソみたいにドープだ！」と。ウータンが登場した1993年に、当時のキッズがそう叫んだように。

7歳の頃からラップを始めたという、1991年生まれのタイラー・ザ・クリエイターは、NERDを自身のアイドルにするラッパーであり、ビートメイカーである。「OFWGKTAという言葉に特に意味はない」や「インタースコープの連中はバカでマヌケ」などと、ぬけぬけと言い放つこの生意気なクソガキ（失礼）は掴みどころのない新人類だが、『Goblin』はそんな彼の強烈な個性と最先端のドープネスが結着した、ひとつの成果である。このソロ２作目に「コンセプトはない」とも言い放つが、それはけして悪ぶっているわけでも、うそぶいているわけでもなく、真意なのだろう。セルアウトや商業主義を鼻で笑う彼は、好きなことだけをライムし、好きな音だけをグルーヴさせたいだけなのだ。だからこそ、やることなすことにイチャモンをつけてきそうなメジャー・レーベルではなく、自由な価値観を持つロンドンのXLと契約したわけである。他人の意見なんか気にしない、やりたいことをやりたい、やりたくないことはファックだ、という不遜な態度は言い換えれば、それだけ嘘偽りなく実直に音楽と向き合っているということであり、その等身大のDIYサウンドがどうしようもなくオリジナルでドープなのだから、もはや無敵だろう。シーンの重鎮連中にその才能を買われ、早くも大物に変貌しつつあるこの怪物ルーキーがこれからどういう風に成長していくのか、楽しみであり、怖くもある。

全編にわたり、異色で、攻撃的で、猟奇的で、刺激的で、不気味で、不謹慎で、正直なヒップホップ。『Goblin』はタイラー・ザ・クリエイターがセルフ・プロデュースで作り上げた、異物のようなマスターピースだ。

ヒップホップは温故知新の文化に違いないが、それ以前に、若者文化である。オッサンたちは過去の思い出に浸りながら、DITCでも聴いて満足していればいい。ヒップホップの未来は若者の手に中にあるのだから。今、ヒップホップという贈り物の箱を開ければ、ポップな４つ打ちがわんさか飛び出して辟易するかもしれないが、箱の底には一匹のゴキブリと一緒に『Goblin』が張り付いている。希望は、まだあるのだ。

Text: Takahito Kohno Photo: James Medina

XLCD529［通常版］

XLCD529X［2枚組限定盤］

輸入盤：オープンプライス／国内盤：7.27発売 www.tylerthecreator.jp